

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 5）

6月30日に実施した調査の結果についてお知らせします。

● フィコシアニン濃度^{※1}は、新川、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで0相当^{※2}でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5 µg/L)でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5~ 5µg/L)でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度:< 5 µg/L)でした。

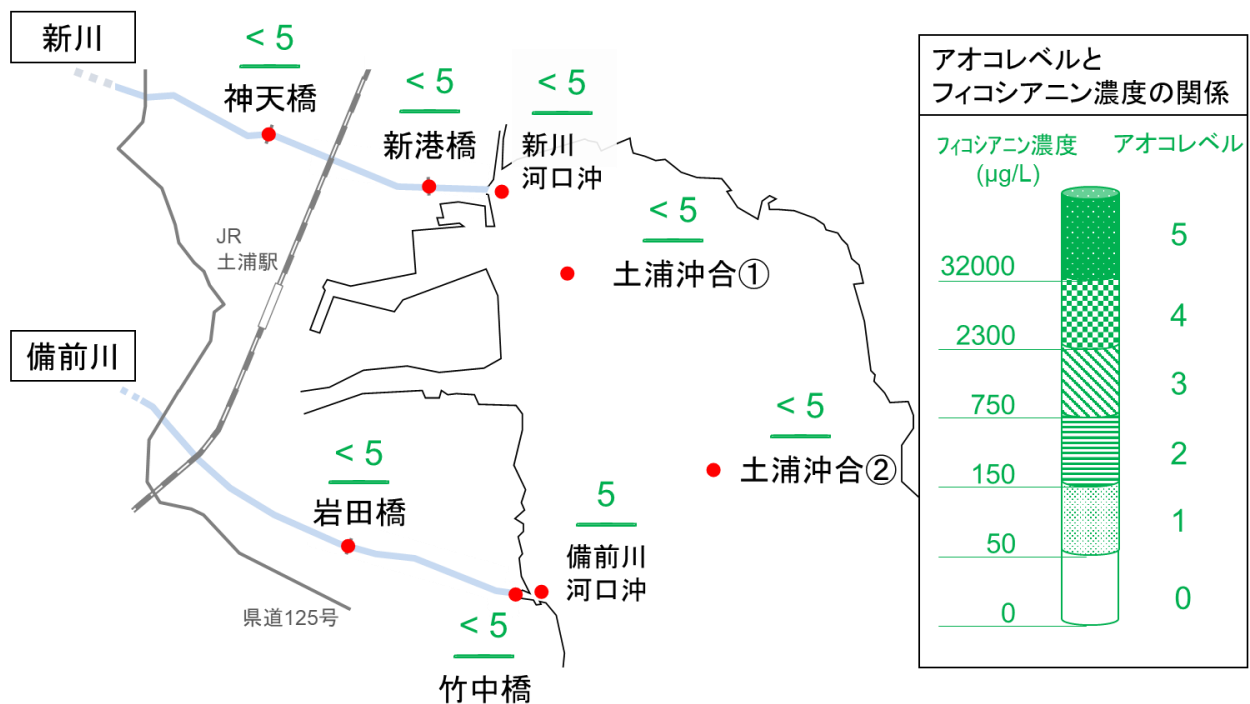


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら, 2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日	6月30日
	11:07	10:51	10:02	11:29	11:42	9:24	9:53	9:39
水温 (°C)	26.1	25.2	25.5	26.1	26.5	25.1	25.3	25.0
pH	7.9	8.3	8.6	8.4	8.6	9.1	8.7	9.0
EC (mS/m)	24.1	36.4	30.1	19.5	23.9	29.5	26.3	25.7
透視度 (cm)	38	>50	26	22	23	22	22	29
フィコシアニン (μg/L)	< 5	< 5	< 5	< 5	< 5	5	< 5	< 5
クロロフィル a (μg/L)	43	12	49	39	54	68	64	73

● (参考) アオコレベル (https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000042117.pdf)

